



青空いっぱい

- あ 明日が楽しい学校
- い 命を大切にできる学校
- う うれしい自分・できる自分に出会える学校
- え 笑顔とあいさつで明るい学校
- お おもしろい授業で学べる学校

中学部が花壇の土を運び出しました

先日、少しでも駐車スペースを確保するために、作業棟前の花壇を撤去する作業を始めました。小さな花壇ではありますが、たくさんの土の撤去をどうするかが大きな問題でした。そこで、中学部に相談したところ、中学部の皆さんが快く引き受けてくれました。



花壇から土を運び出す



土はフェンス脇の花壇へ

早速、11月12日の作業学習の時間に、中学部生徒が土の運び出し作業に取り組みました。スコップで花壇の土を掘りかごに入れる、土を運んでフェンス脇の花壇に入れるという二つの役割分担をして作業しました。スコップで土を掘る生徒は運ぶ人が持てるように土の量を加減したり、互いに「頑張るよ」と声をかけ合ったりする姿が見られました。限られた時間だったため、全てを運び出すことはできませんでしたが、花壇を囲むブロックの高さ分の土を運び出してくれたおかげで、ブロックの撤去ができました。

中学部の皆さん、ありがとうございました。

また、フェンス脇の花壇には、ご近所の方からいただいた花の苗を植えてくれました。花が咲くのを心待ちにしています。



作業前 ブロック囲いあり



作業後 ブロック撤去後

ココロモノとアート展 発送作業

12月17日(火)から22日(日)までの期間、長崎県美術館で開催される「第29回長崎県特別支援学校高等部作品展(令和6年度ココロモノとアート展)」の案内文書とポスター、チラシの発送作業に中学部、高等部生徒が取り組みました。

中学部は、県内の特別支援学校本校・分校・分教室、長崎市内小中学校分を、高等部は県内高等学校、大学、関係機関分を担当しました。

生徒たちは、必要枚数を確認しチラシを数えて分けたり、ポスターをきれいに折ったりする作業に取り組みました。ポスターやチラシを御覧になり、たくさんのお客様が作品展にお越しいただければ幸いです。



チラシの枚数を数える様子



ポスターを丁寧に折る生徒

高等部現場実習報告会(11月25日)

高等部1年生は11月5日から15日までの2週間、2・3年生は10月28日から11月15日までの3週間現場実習に取り組みました。実習後の事後学習で実習を振り返り、成果や課題をまとめて、現場実習報告会で生徒たちが発表しました。1年生は「知る」、2年生は「広げる」、3年生は「決める」を実習のテーマとしており、それぞれのテーマに沿った発表内容でした。自分の言葉で、自分でできる方法での発表で、生徒の実感がこもった発表だったように思います。

～高3生徒の発表から「私にとっての『働く』～

パワーアップできる 自分が成長できる かっこいい
 苦手を知る 自信がつく 成長できる 責任をもつ
 だれかのためになる 楽しいと思える できるとうれしい
 得意が生かせる 苦手なことができるようになる